

2013年(平成25年)5月16日(木) 14新版

毎 日 新 聞

■労働規制緩和に反対、労組が統一集会

労働規制の緩和に反対する労働組合の集会が15日夜、東京都千代田区の連合会館であった。集会には1989年に連合が結成されて以降、一つの集会に集まるものがほとんどなかった労組がナショナルセンターを超えて集まった。衆院で多数派を形成する政府与党の労働政策に労組側の危機感が募っていることを裏付けた格好で約210人が参加した。集会は、労働問題に取り組む弁護士で作る日本労働弁護団（鶴飼良昭会長）の呼び掛けで開いた。連合の安永貴夫副事務局長が政府の労働政策に対する取り組みを報告。全労連に加盟するJMIU（全日本金属情報機器労働組合）の生熊茂実委員長、全労協に加盟する全国一般東京東部労組の菅野存（あり）委員長らも発言した。